



取扱説明書

保管用

Z-975 (W・B・SL)

お客様へご使用になられる前に必ずお読みください。

この取扱説明書には取付け方や、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れの際にご利用ください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■交流100ボルト以外では使用しないでください。 ★過電圧を加えると、火災、感電の原因となります。 ■器具の隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。 ★火災、感電の原因となります。 ■布や紙などの燃えやすいものをかぶせたりしないでください。 ★火災、感電の原因となります。 ■電源コードに重いものを載せたり挟み込んだりしないでください。 ★コードが破損し、火災、感電の原因となります。 ■電源コードを無理に曲げたり、引張ったりしないでください。 ★コードが破損し、火災、感電の原因となります。 	禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■電源コードをねじったり、たばねたりしないでください。 ★コードが破損し、火災、感電の原因となります。 ■濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。 ★感電の原因となります。
			<ul style="list-style-type: none"> ■器具を改造したり、部品交換をしないで下さい。 ★火災、感電、落下の原因となります。
		注意	<ul style="list-style-type: none"> ■電源コードが傷んだら修理を依頼してください。 ★芯線が露出、断線したまま使用すると火災の原因となります。 ■異常を感じた場合、速やかにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ★お買い上げ販売店、最寄りの山田照明へご相談ください。
		注意	

⚠ 注意

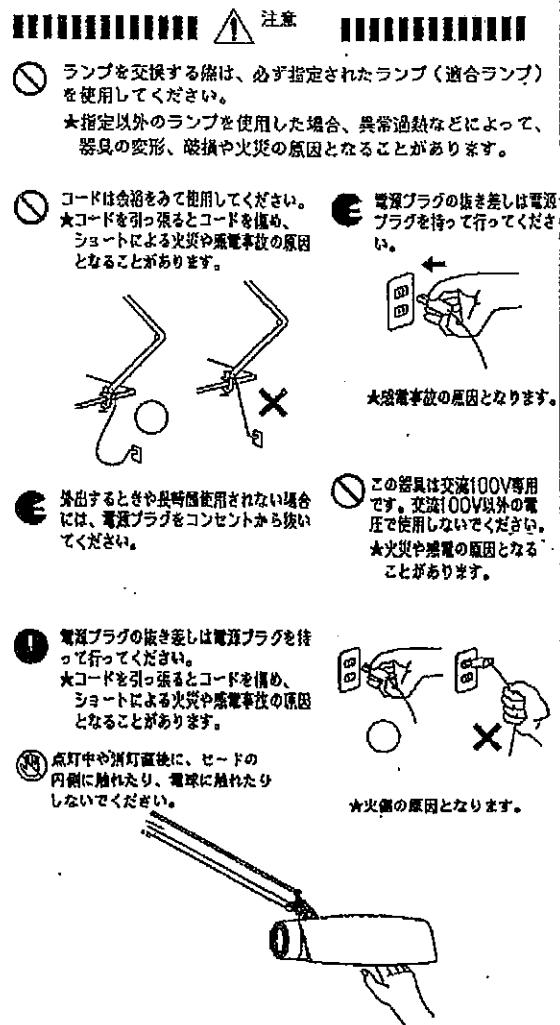
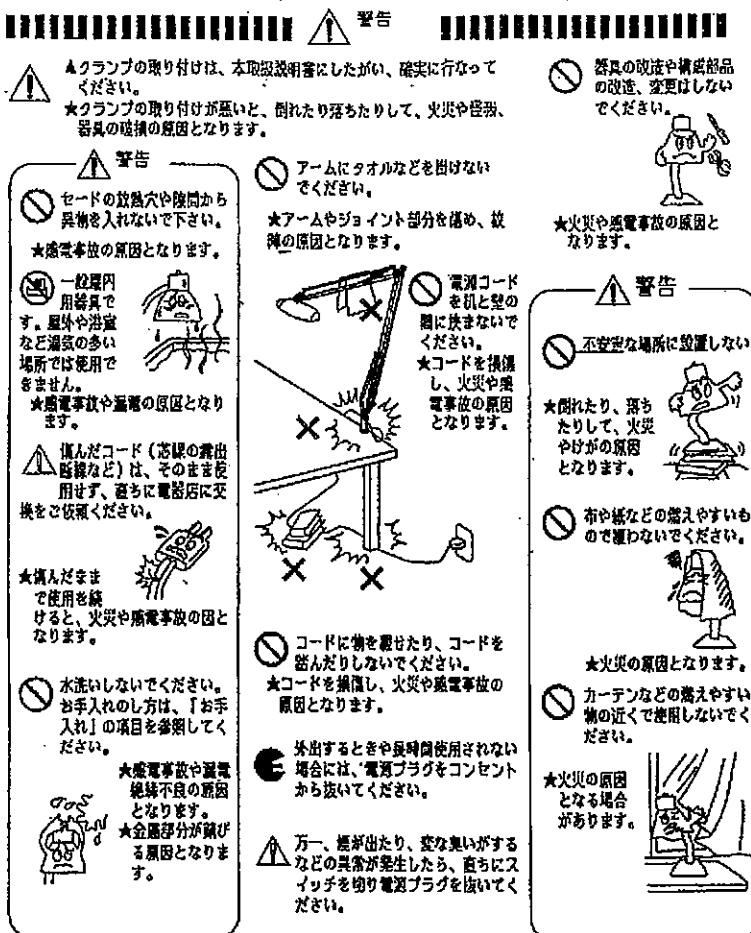
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■ベッドや枕元、カーテンの近くで使用しないでください。 ★火災の原因となります。 ■湿度の高くなる場所に設置しないで下さい。 ★コンロやストーブの近くで使用しないで下さい。火災の原因となります。 ■調光器との併用はしないで下さい。 ★火災の原因となります。 	禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■可動部（アームなど）に指を入れないでください。 ★けがの恐れがあります。 ■点灯中や消灯直後のランプ部に触らないで下さい。 ★ランプやその周辺が加熱しており、やけどの原因となります。
			<ul style="list-style-type: none"> ■浴室などの温氣の多い場所や屋外で使用しないでください。 ★この器具は防水です。火災、感電の原因となります。

■仕様 (規格及び外観は、改良などの理由により予告なく変更することがあります。)

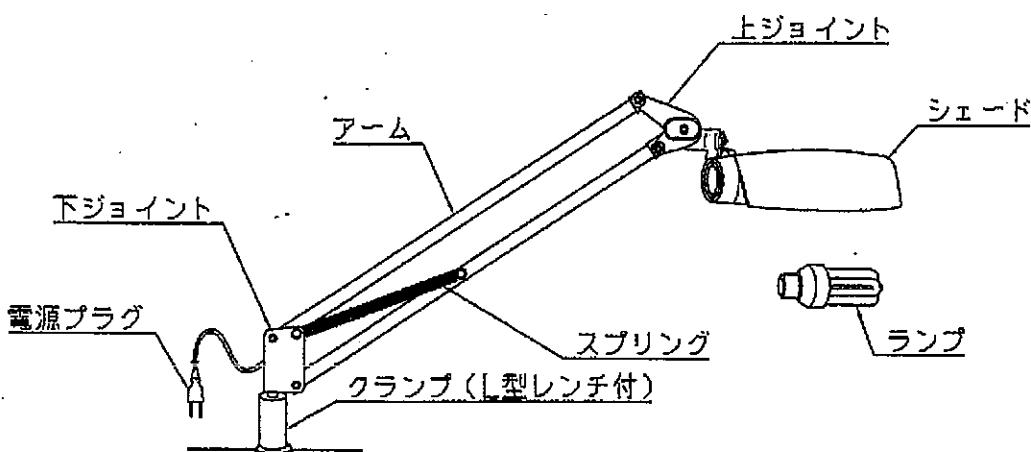
品番	定格電圧	定格周波数	適合ランプ	クランプ
Z-975W	AC100V	50Hz/60Hz共用	E-26 EFD 25(22) wX1 (昼白色)	Z-A9
Z-975B	AC100V	50Hz/60Hz共用	E-26 EFD 25(22) wX1 (昼白色)	Z-A9
Z-975SL	AC100V	50Hz/60Hz共用	E-26 EFD 25(22) wX1 (昼白色)	Z-A9

■ご使用上の注意

- ・照射の距離は30cmより離してください。
- ・シェードを上向きにお使いになる場合は、シェード内に異物が入らないように注意してください。★故障の原因になります。
- ・スイッチは頻繁に使用するところです。操作に異常を感じたら使用を中止してください。★火災や感電事故の原因になります。
- ・直射日光・熱器具を避けてください。★変色・変質・故障の原因となります。
- ・シェードを持って運んだり振ったりしないでください。★器具破損の原因となります。
- ・EFD25Wランプはランプの特性上スイッチを入れた瞬間は暗くだんだん明るくなります。



■各部の名称 (不足している部品があった場合には、お買い上げ販売店または最寄の山田照明までご連絡ください。)
【器具構成図】



【付属品】

- ・取扱説明書（本書）－1枚
- ・ランプ-E-26 EFD22W
- ・クランプ（Z-A11）

Zライトの組み立て

◆上スプリングのセット

- 1) パッケージから各部品を静かに取り出します。
- 2) 床またはテーブルを傷つけないようにタオルなどを敷き、その上にアームを伸ばし置きます。

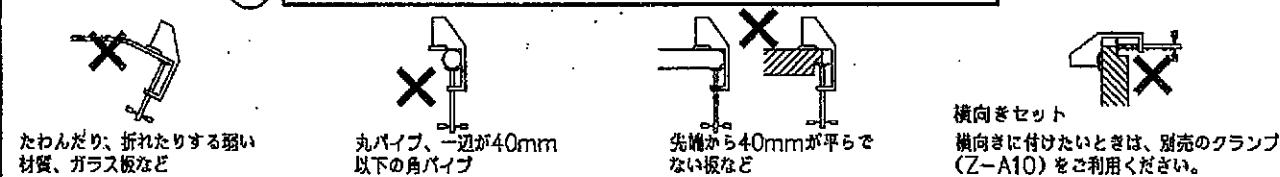
Zライトのセット

1. クランプを取付けます。

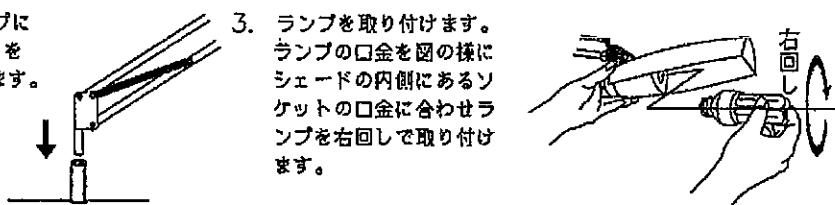
△注意 ●付属のクランプがセットできる板の厚みは、55mmまでです。柔らかい材質の板や塗装面の取付けは、傷付きの原因となりますのでお避けください。
●不安定な物にはセットしないでください。転倒や脱落などの恐れがあります。
●Zライト用クランプは、Zライトの取付以外の用途に使用しないでください。



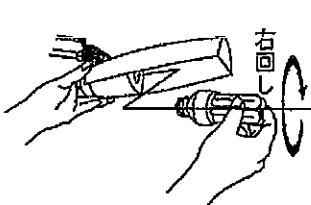
図のような所には取り付けないでください。落下事故の原因となります。



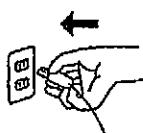
2. クランプにZライトを差込みます。



3. ランプを取り付けます。ランプの口金を団の様にシェードの内側にあるソケットの口金に合わせランプを右回しで取り付けます。



4. 電源プラグをコンセントに差込みます。

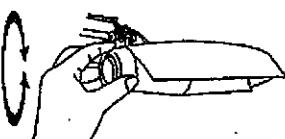


付属のクランプで取り付けが出来ない場合は別売のクランプをお買い上げください。Zライト総合カタログもしくは弊社ホームページにて検索してください。
(<http://www.yamada-shomei.co.jp/>)

Zライトの使い方

◆スイッチ操作の仕方

- ・スイッチを右回転、左回転どちらでも回転させ力クツととまつたらランプが点灯し、もう一度同じように右回転、左回転どちらでも回転させ力クツととまつたら消灯します。



△注意 スイッチの回転を力クツとなる前に回転を止めたり、ランプが点灯する瞬間で回転をとめないでください。かならずスイッチが力クツとなるまで回転させてください。絶対途中で回転を止めないでください。

◆Z-B8・B12の使い方

別売のZ-B8・B12を使用する場合は団の様に、下ジョイントの差し込み部を、Z-B8・B12に差し込み、セットした状態で使用してください。

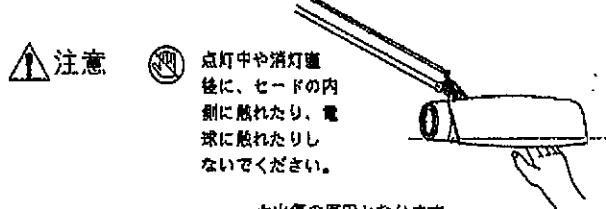


◆シェードの位置調節

- ・シェードの位置や照射方向を調節するときには、シェードの外側を持って行います。

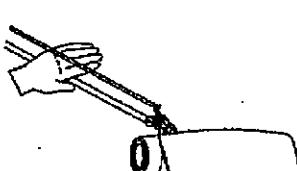
△注意 シェードの内側に手や指等を入れないでください。★ランプや反射板に触れ火傷する危険があります。

△注意 アームを持って調節したり、可動部の隙間に指を入れないでください。★指を挟む危険があります。



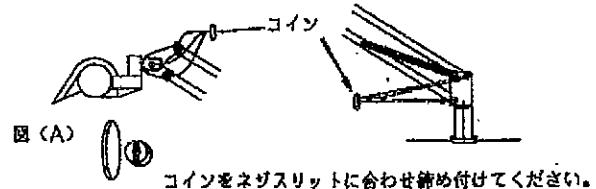
△注意 点灯中や消灯直後に、シェードの内側に触れたり、電球に触れたりしないでください。
★火傷の原因となります。

△注意 アームを持って調節しないでください。
★アームの間に指を挟む恐れがあります。



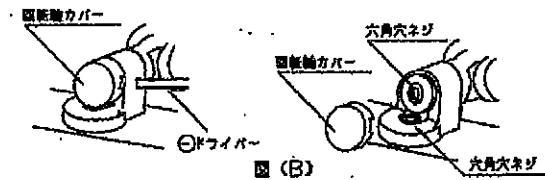
■ Zライトのジョイントの調整

- 1) アームの動き、ジョイントの動きがスムーズではない場合にはコインかドライバーを各部のネジスリットに合わせ締め付けてください。(図A)
- 2) シェードの動きは図(B)の方法で行えます。
 - ・回転軸カバーをマイナスドライバーなどではすします。
 - ・六角レンチでネジを締めつけます。
 - △注意 力を入れすぎて締めつけ過ぎない様に調整してください。



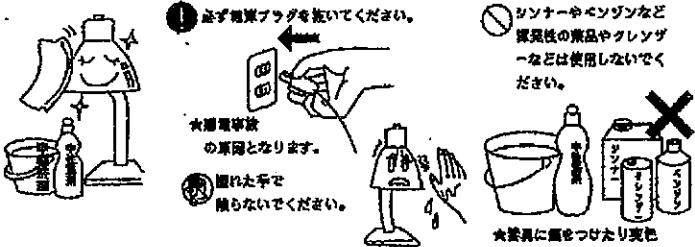
■ ランプ交換の仕方 (「Zライトのセット3」を参照)

- 1) スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2) シェードの内側に付いているランプを「Zライトのセット3」の逆の方法でランプをソケットから引き抜きます。
- 3) ランプをランプホルダーから外します。
- 4) 適合ランプを「Zライトのセット3」に従い取り付けます。



■ お手入れについて

- 1) スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2) 中性洗剤を塗かした水に布をひたし、よくしぼってから汚れを拭き取ります。
- 3) ランプをはずして、シェードの内側とランプの汚れも拭き取ります。
- 4) からがきをして、水気を拭き取ります。



■ 修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

状 状	考 考えられる原因	処 置
点灯しない	電源プラグがはずれている	電源プラグをコンセントに差し込む
点灯しない	ランプが切れている	新しいランプと交換する。
点灯後、数分でランプが消える	ランプの寿命	新しいランプと交換する。